

# 技術情報

J A全農やまぐち  
TAC 営農推進課 (083-988-0681)  
平成 30 年 8 月 15 日 発行  
第 2 4 7 号

## 斑点米カメムシ類に注意報発表

水稻の斑点米カメムシ類はほ場での発生が多く、8月13日付で注意報が病虫害防除所から発表されました。

つきましては、「発生予察注意報第2号」及び下記を参考に、被害防止に万全が期されますようご指導をお願いします。

### 記

#### 1 発表の内容

- (1) 発生地域 県内全域
- (2) 発生時期 出穂期以降
- (3) 発生程度 多

#### 2 防除薬剤

防除薬剤は表（平成30年山口県農作物病虫害・雑草防除指導基準をより抜粋）を参照してください。

#### 3 留意事項

- (1) 本年発生が多いアカスジカスミカメは、出穂後早い時期に玄米の頂部を吸汁し糲摺り後も被害粒（注意報写真）として残ることが多いので、これまでアカスジカスミカメによると思われる被害が多かったほ場は、防除適期である穂揃期の防除に努めてください。
- (2) 粒剤による防除はアカスジカスミカメ等小型のカメムシ類には効果がありますが、クモヘリカメムシやイネカメムシ等大型のカメムシ類には効果が不安定ですので留意してください。
- (3) 畦畔等の草刈りを水稻の出穂直前や出穂後に行うと、斑点米カメムシ類の水稻への侵入を助長しますので、草刈りは出穂の2週間前までに済ませてください。

# カメムシ類の防除剤

## 本田用・殺虫剤

(平成30年農作物病害虫・雑草防除指導基準による)

系統	コ 殺 1 剤	コ 殺 1 剤	殺 虫 剤	商品名	希釈倍数 使用量 散布液量	使用時期 (収穫前日数)	使用 回数	使用 方法	成分含む 使用回数	調剤 可能 に	調剤 用 米 ( 使 用 可 に)	備考
----	------------------	------------------	-------------	-----	---------------------	-----------------	----------	----------	--------------	---------------	--	----

### 【粉剤】

フェニルピラゾール		2B	キラップ粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)		○	—	
ピレスロイド		3A	MR. ジョーカー粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	シラフルオフェン2回以内		○		
			トレボン粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内		○		速効性だが、浸透移行性はなく、薬剤が虫体にかからないと効果が劣る。
ネオニコチノイド		4A	スタークル粉剤DL アルバリン粉剤DL(普)	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)		○	○	—
			ダントツH粉剤DL(普)	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	クロチアニジン4回以内(但し、直播での種時又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)	○	○	—	
			ダントツ粉剤DL(普)	3~4kg/10a					○	○	—	
ピレスロイド・ネオニコチノイド		3A 4A	トレボンスター粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内・ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)		○		—
フェニルピラゾール・ピレスロイド		2B 3A	キラップジョーカー粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)、シラフルオフェン2回以内		○		—
ピレスロイド・ネオニコチノイド		3A 14	バダントレボン粉剤DL(普)	4kg/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内・カルタップ6回以内(但し、種もみ浸漬は1回以内、床土への混和及び育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内)				

### 【液剤】

有機リン		1B	スミチオン乳剤(普)	1000倍、60~150リットル/10a	収穫21日前まで	2回以内	散布	MEP3回以内(但し、種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)		○		
フェニルピラゾール		2B	キラップフロアブル(普)	1000~2000倍、60~200リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)		○		—
ピレスロイド		3A	MR. ジョーカーEW(普)	2000倍、60~150リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	シラフルオフェン2回以内		○		—
			トレボン乳剤(普)	2000倍、60~150リットル/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内		○		—
ネオニコチノイド		4A	スタークル顆粒水溶剤 アルバリン顆粒水溶剤(普)	2000倍、60~150リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)		○	○	—
			スタークル液剤10 スタークルメイト液剤10(普)	1000倍、60~150リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布			○	○	—
			ダントツフロアブル(普)	5000倍、60~150リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	クロチアニジン4回以内(但し、直播での種時又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)		○	○	—
			ダントツ水溶剤(普)	4000倍、60~150リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布			○	○	—
ピレスロイド・ネオニコチノイド		3A 4A	トレボンスターフロアブル(普)	1000倍、60~150リットル/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内・ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)		○		—
ネオニコチノイド 昆虫成長制御		4A 16	アブロードスタークルゾル(普)	1000倍、60~150リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、プロフェンジン4回以内(但し、小包装投入は1回以内)		○		—
フェニルピラゾール・ピレスロイド		2B 3A	キラップジョーカーフロアブル(普)	1000倍、60~200リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)、シラフルオフェン2回以内		○		—

### 【粒剤】

フェニルピラゾール		2B	キラップ粒剤(普)	3kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	湛水散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)		○		大型種カメムシ類には効果が劣る。
ネオニコチノイド		4A	スタークル粒剤 アルバリン粒剤(普)	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)		○	○	—
			スタークル豆つぶ(普)	250g/10a						○	○	湛水状態(3~5cm程度)で田面に均一に散布する。ほ場の状況や処理条件によっては、大型種カメムシ類に効果が劣る場合がある。
			ダントツ粒剤(普)	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	クロチアニジン4回以内(但し、直播での種時又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)		○	○	—
			ベストガード粒剤(普)	4kg/10a	収穫14日前まで	4回以内	散布	ニテンピラム4回以内		○	○	—

# 本田用・殺虫殺菌剤

系統	殺菌剤コード	殺虫剤コード	商品名	希釈倍数・使用量 散布液量	使用時期 (収穫前日数)	使用回数	使用方法	成分含む 使用回数	使用可能 飼料用米 (も使用可)	飼料用米 (も使用可)	備考
----	--------	--------	-----	------------------	-----------------	------	------	--------------	------------------------	----------------	----

## 【粉剤】

フェニルピラゾール-	U16 (不明)	2B	トライク粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)、テブフロキン2回以内			-
ピレスロイド、 -メラン生 合成阻害	U14 16.1	3A	ブラシントレボン粉剤DL(普)	4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内、フェリムゾン2回以内、フサライド3回以内			-
ピレスロイド-	U16 (不明)	3A	トライトレボン粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内、テブフロキン2回以内			-
ネオニコチノイド、 メラン生 合成阻害	16	4A	ビームスタークル粉剤5DL(普)	3~4kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)			-
ネオニコチノイド-	U16 (不明)	4A	トライスタークル粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、テブフロキン2回以内			-
ピレスロイド-	U16 (不明)	3A	トライJ粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	シラフルオフェン2回以内、テブフロキン2回以内			-
ピレスロイド、 -メラン生 合成阻害	U14 16.1	3A	ブラシンジョーカー粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	シラフルオフェン2回以内、フェリムゾン2回以内、フサライド3回以内			-
フェニルピラゾール、 ピレスロイド、 メラン生 合成阻害	16	2B 3A	ビームクラブジョーカー粉剤DL(普)	3~4kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)、シラフルオフェン2回以内、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)			-
ピレスロイド、 抗生物質、 メラン生 合成阻害、 抗生物質	16.1 U18	3A	ダブルカットバリダトレボン粉剤3DL(普)	3~4kg/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内、カスガマイシン4回以内(但し、種子浸漬は1回以内、育苗箱への処理は1回以内、本田では2回以内)、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)、バリダマイシン6回以内(但し、育苗箱灌注は1回以内、本田では5回以内)			-
ネオニコチノイド、 昆虫成長制御、 抗生物質、 メラン生 合成阻害、 抗生物質	24 16.1 U18	4A 18	イツカツエース粉剤DL(普)	3~4kg/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、テブフロキン2回以内、カスガマイシン4回以内(但し、種子浸漬は1回以内、育苗箱への処理は1回以内、本田では2回以内)、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)、バリダマイシン6回以内(但し、育苗箱灌注は1回以内、本田では5回以内)			-
ピレスロイド、 昆虫成長制御、 メラン生 合成阻害、 -	16.1 20	3A 18	ビームモントレランナー粉剤5DL(普)	3~4kg/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内、トキシフェンジド3回以内、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)、ベンシクロン4回以内			-
ネオニコチノイド、 ネオニコチノイド、 抗生物質、 メラン生 合成阻害	U18 U14 16.1	14 4A	ハスラー粉剤DL(普)	4kg/10a	収穫21日前まで	2回以内	散布	カルタップ6回以内(種もみ浸漬は1回以内、床土への混和及び育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内)、クロチアジン4回以内(但し、直播での種時又は移植時までの処理は1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、バリダマイシン6回以内(但し、育苗箱灌注は1回以内、本田では5回以内)、フェリムゾン2回以内、フサライド3回以内			-

## 【液剤】

ネオニコチノイド、 メラン生 合成阻害	16	4A	ラブサイドスタークルフロアブル(普)	500倍、60~150リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、フサライド3回以内			-
	U16	2B	トライクフロアブル(普)	1000倍、60~150リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)、テブフロキン2回以内			-
ネオニコチノイド、 ベンジミダゾール	1	4A	トップジンスタークルフロアブル(普)	500倍、60~200リットル/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、チオファネートメチル3回以内(但し、種子への処理は1回以内)			○ 墨黒穂病にも適用あり。
ピレスロイド、 ベンゾイミダゾール	1	3A	トップジントレボンフロアブル(普)	500倍、60~200リットル/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	エトフェンプロックス3回以内、チオファネートメチル3回以内(但し、種子への処理は1回以内)			○ 墨黒穂病にも適用あり。
ピレスロイド、 抗生物質、 メラン生 合成阻害	24 16.1	3A	ダブルカットJフロアブル(普)	1000倍、60~200リットル/10a	穂揃期まで	2回以内	散布	シラフルオフェン2回以内、カスガマイシン4回以内(但し、種子浸漬は1回以内、育苗箱への処理は1回以内、本田では2回以内)、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)			-
フェニルピラゾール、 ピレスロイド、 メラン生 合成阻害	16	2B 3A	ビームクラブジョーカーフロアブル(普)	1000倍、60~200リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	エチプロール2回以内(但し、は種時(直播)又は移植時までの処理は1回以内)、シラフルオフェン2回以内、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)			-
ピレスロイド、 -メラン生 合成阻害	U14 16.1	3A	ブラシンジョーカーフロアブル(普)	1000倍、60~150リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	シラフルオフェン2回以内、フェリムゾン2回以内、フサライド3回以内			○ 変色米(エビコカム菌)にも適用がある。

## 【粒剤】

ネオニコチノイド、 メラン生 合成阻害	16	4A	コラトップスタークル1キロ粒剤(普)	1kg/10a	出穂5日前まで	2回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、ヒロキロン3回以内(但し、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内)	○		○ カメムシ類の適用については、大型種カメムシ類では効果が劣る。
フェニルピラゾール、 昆虫成長制御	6	2B	フジワンラップ粒剤(普)	4kg/10a	収穫30日前まで	2回以内	湛水散布	エチプロール2回以内(但し、移植時までの処理は1回以内)、イソプロチオラン3回以内(但し、移植前は1回以内、本田では2回以内)			○ カメムシ類の適用については、大型種カメムシ類では効果が劣る。
ネオニコチノイド、 ステロール 合成阻害、 メラン生 合成阻害	3 16.3	4A	ゴウケツモンスター粒剤(普) ガッツスター粒剤(普)	3kg/10a	出穂5~30日前 (但し、収穫45日前まで)	1回	湛水散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、シメコナゾール2回以内(但し、移植前は1回以内)、トルプロカルブ2回以内(但し、移植前は1回以内、本田では1回以内)			○ 穂枯れ(ごま葉枯病)にも適用がある。
ネオニコチノイド、 メラン生 合成阻害	16	4A	ビームエイトスタークルゾル(普)	1000倍、60~150リットル/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	ジノテフラン4回以内(但し、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)、トリシクラゾール4回以内(但し、育苗箱への処理は1回以内、本田では3回以内)			-